

景山享弘氏が再選

▼日野町長選挙



比田澄男町選管委員長から当選証書を受け取る景山町長



2月4日、任期満了に伴う日野町長選挙が告示され、景山享弘氏（三谷）以外の立候補者がなかったため、景山氏の無投票での再選が決まりました。

2月10日、役場大会議室で当選証書授与式が行われ、比田澄男選管委員長から当選証書が授与されました。



火を囲み談笑する（舟場）



書き初めを火に入れる子どもたち（黒坂）

無病息災と地域の繁栄を願う

黒坂地区コミュニティ推進協議会、舟場自治会でとんどさん

一年の無病息災と地域の繁栄を願うとともに、新年のよい交流の機会にしようと、1月12日、黒坂小学校校庭を会場に、黒坂地区コミュニティ推進協議会（中原明会長）主催のとんどさんが開かれました。

正月飾りを持った地域住民およそ100人が集まり、校庭の中央に立てられた高さおよそ20メートルの竹の周囲を囲み、子どもたちや地域おこし協力隊員らによる火入れが行われると、勢いよく燃え上がるそばで暖を取りながら談笑する姿が見られました。

また、今回はお札や宝くじが当たるくじ引き大会が行われ、参加者らは結果に一喜一憂しにぎわったほか、温かいお汁粉が振る舞われ、氷点下で冷えた体を温めました。

そして、1月13日には、舟場コミュニティセンター横で、舟場自治会のとんどさんが行われ、夜が明けないうちから地域住民が集まり、交流を深めました。



住民に身近な議会とするために

町議会 議会報告会・意見交換会

地域住民に議会活動を広く知ってもらおうと、1月16日、町公民館で町議会議会報告会と意見交換会が開かれました。

当日は、9人の議員と町内から24人が参加。まず、議会報告が行われ、各議員が委員長を務める、議会運営委員会や総務経済常任委員会などの最近の取り組みや活動状況について報告しました。

そして、町民との意見交換では、農業振興や生活交通、水路管理、



各議員が最近の取り組み状況などについて報告



活発な意見交換が行われる

婚活事業、子育て、日野高校の在り方などについて意見が交わされる中、共働きをしながら子育てをする現状について、保育料や学費の無償化など、町で子を産み育てていける環境づくりを町を挙げて支えてほしいと訴えられました。

参加した人は、日ごろの暮らしの中で感じる切実な思いを伝え、議員は生の町民の声を町に提案したいと、双方の熱い思いを出し合いました。

よいしょ、よいしょ、大きな声でかけ声

ひのっこ保育所と根雨小学校でもちつき大会



一緒にきねを持ってもちつき（ひのっこ保育所）

1月21日、ひのっこ保育所でもちつき大会が開かれ、園児と下榎自治会が交流しました。

もち米は地元産のスズハラモチで、園児たちは大きなきねに振られながらながらも、きねに付いて伸びるもちに歓声をあげました。交流した下榎自治会の人々は「園児がついているのを見ていて力が入る。楽しいなあ」と笑顔。

もちはその日の昼に、雑煮やきなこ、あんこもちにして食べました。

また、1月26日、根雨小学校で児童が育てたもち米で、恒例のもちつき大会が開かれ、児童や保護者、地域住民らがにぎやかに交流を深めました。

当日は70茹のもち米を、低学年から順番につきあげました。体育館には「よいしょ、よいしょ」「いちに、さんし」などとかけ声に合わせ、ペタン、ペタンともちをつく音が響きました。

ついたもちは、雑煮やぜんざい、きなこもちにして食べました。



保護者のかけ声に合わせてもちをつく（根雨小学校）